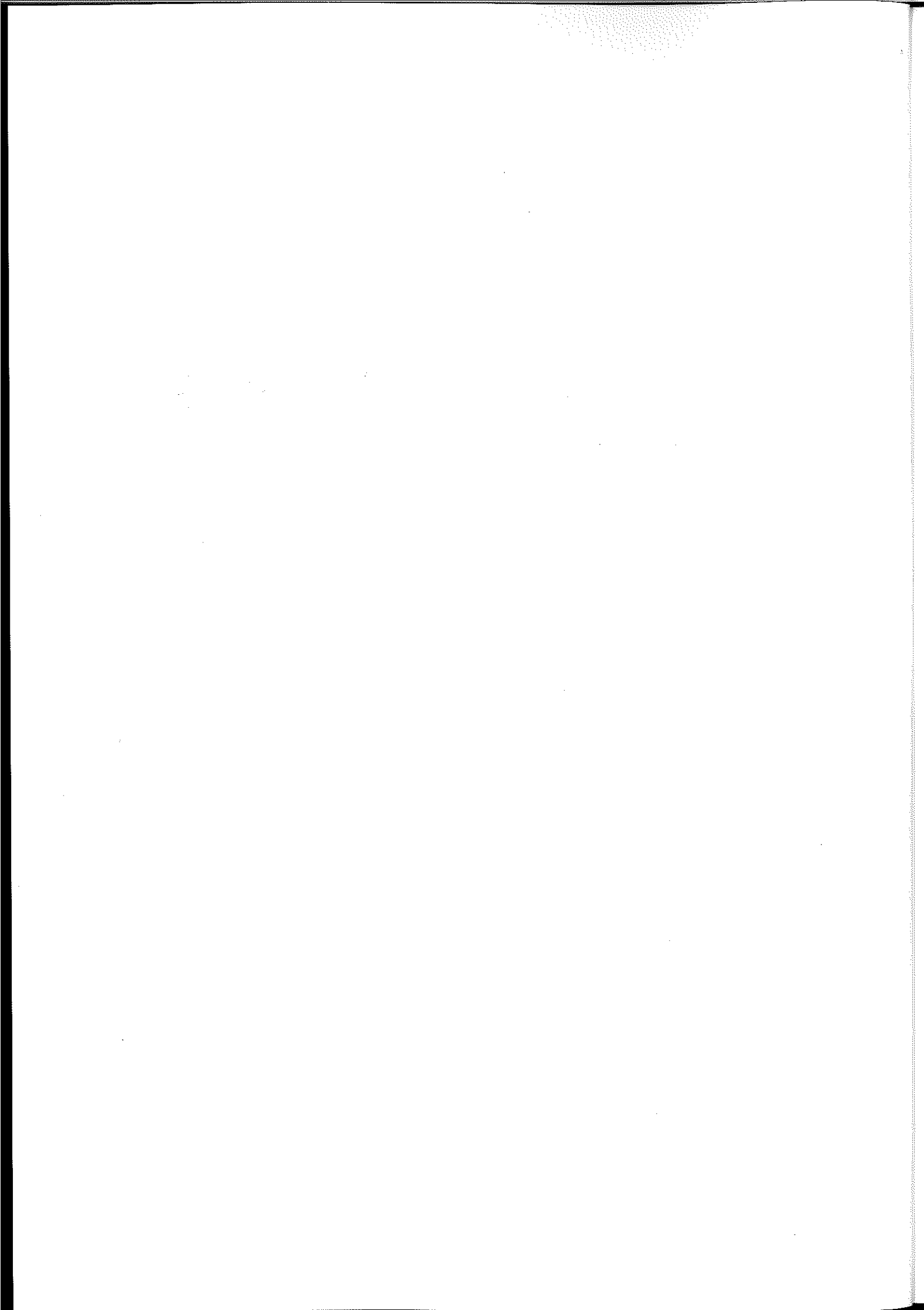



InfoSphere^{インフォスフィア}ご利用の手引き



■ はじめに

このたびは、InfoSphere をご契約くださりましてありがとうございます。

本冊子では、サービスをご利用になる上での注意事項やご案内について記載しております。

サービスをご利用になる前に、ご一読くださいますようお願いいたします。

<目次>

■ 重要事項説明	2
■ 各サービスの設定値	3
■ InfoSphere メールサービスご利用上のご注意	5
■ 「Outbound Port25 Blocking (OP25B)」による送信制限	5
■ オプションサービスのご案内	6
■ オンライン情報参照/変更	8
■ サービスサイトのご案内	9
■ InfoSphere ダイアルアップ接続サービス アクセスポイント一覧	10
■ InfoSphere に関するお問い合わせ窓口	11

■ 重要事項説明

InfoSphere IP のご契約に関して、特に重要と思われる点について、下記のとおりご説明申し上げます。

- 本サービスをご利用の際には、ご利用のコースの利用規約に同意の上、規約の内容を順守しご利用ください。
- 最新の利用規約は、InfoSphere サービスサイト (<http://www.sphere.ne.jp/terms/>) でご確認ください。
- 利用できるアクセス回線については、各サービスの提供条件説明書をご確認ください。
- 「フレッツ」接続サービス、ダイヤルアップ接続サービスをご利用の際のアクセス回線については、お客さまの負担にてご用意いたします。
- アクセス速度は、利用するアクセス回線によります。また、当社では、各アクセス回線の最高速度による接続や帯域を保証するものではありません。
- 接続用の設備は、他のお客さまもご利用されている設備となりますので、常に接続できることを保証するものではありません。
- 一部サービスについては、お客さまの回線(PPPoE セッション)を収容する装置で混雑状態が発生した状況において、その装置における通信品質が改善(混雑状態が緩和)するまで、利用通信量の多いお客さまの回線から順に通信速度(通信帯域)を制御します。

【実施概要】

お客さまの回線(PPPoE セッション)を収容する装置における混雑状況を、当社の設備(監視装置)が上り方向および下り方向の通信をそれぞれ常時確認し、混雑状態が発生していることを検出した場合に、当該装置において通信量の多いお客さまの通信に対して、上り方向または下り方向の通信に対する通信速度(通信帯域)をそれぞれ別々に制御します。この通信速度(通信帯域)の制御は収容装置での混雑状態が緩和できるまで、その時点において利用通信量が多いお客さまの通信から順に繰り返し実施いたします。

なお、帯域制御や制御解除の実施に対する事前の連絡(通知)については行いません。

- お客さまが、契約を終了されたい場合には、弊社の定める契約解除申込書により、申請してください。
- 契約の終了日は、契約解除申込書が、弊社に届いた日が含まれる月の最終日となります。
ただし、契約解除申込書が届いた日から月の最終日までの営業日数が3営業日に満たない場合には、翌月の最終日が、契約終了日となります。

■ 各サービスの設定値

InfoSphere で提供する、各種サービスの設定値について以下の通り説明いたします。

・ネットワーク ID

「ネットワーク ID」とは、InfoSphere への接続の際に使用するユーザー名です。

「is」から始まり※「@****.sphere.ne.jp」で終わる形式となっています。

ネットワーク ID は、「開通のご案内」（書面）や開通の際送付されたご案内のメールでご確認ください。

ネットワーク ID の入力ミスがあると接続ができませんので、ご注意ください。

・ネットワークパスワード

「ネットワークパスワード」とは、InfoSphere への接続の際に使用するパスワードです。

パスワードについては、同封の「開通のご案内」をご確認ください。

「開通のご案内」の「ネットワークパスワード」の欄が「お客さまが指定されたパスワード」となっている場合には、ご契約時にお客さまがご指定されたパスワードとなります。

ネットワークパスワードの入力ミスがあると接続ができませんので、ご注意ください。

なお、ネットワークパスワードは「オンライン情報参照／変更」（<https://office.sphere.ne.jp/>）にて変更することができます。

・メールアドレス

電子メールを送信するときの宛先です。

InfoSphere のメールアドレスは「（お客様指定の文字列）@***.sphere.ne.jp」といった形式になります。

※「***」の部分は弊社指定の文字列です。

・メールパスワード

電子メールを受信する際に必要なパスワードです。

メールパスワードはご契約時にお客さまがご指定されたものになります。メールパスワードの入力ミスがあるとメールの受信ができませんので、ご注意ください。

なお、メールパスワードは「オンライン情報参照／変更」（<https://office.sphere.ne.jp/>）にて変更することができます。

・DNS サーバ(ネームサーバ)

「DNS」とはインターネットに接続されたコンピュータのホスト名(例：www.example.ne.jp)と IP アドレス(例：192.168.0.1)をそれぞれ変換するシステムです。

InfoSphere をご利用のお客様は、以下 DNS サーバをご利用になれます。

	東日本エリア	西日本エリア
プライマリ DNS	203.138.71.154	203.138.63.114
セカンダリ DNS	210.150.255.66	203.138.63.122

※固定回線以外でご利用の場合には、どちらのエリアの DNS サーバもご利用になれます。

・メールサーバ

メールサービスを提供するコンピュータのことをいいます。メールの送受信はすべてメールサーバを通して行われます。

InfoSphere のメールアドレスをご利用の場合、メールサーバ名はメールアドレスの「@ (アットマーク)」より後の文字列と同じです。

送信(smtp)サーバ、受信(pop3)サーバとも同じサーバ名になります。

なお InfoSphere のメールサーバを利用してメールを送信する場合、送信制限を実施しております。

詳しくは、本冊子の「InfoSphere メールサービスご利用上のご注意」をご覧ください。

■ InfoSphere メールサービスご利用上のご注意

・宛て先アドレスに誤りがある場合のエラーについて

宛て先 (To、Cc、Bcc) に InfoSphere が提供するメールアドレス (*****@***.sphere.ne.jp) を含むメールを送信される場合、宛て先メールアドレスに存在しないメールアドレス (ご解約済みのメールアドレス含む) がある場合、以下エラーが表示され、メールの送信ができない場合があります。

エラーメッセージ「550 can't accept user... (#5.7.1)」

該当のエラーが発生した場合、送信メールの宛て先に指定しているメールアドレスに誤りがないかご確認ください。

・大量メール送信時の流量制限

InfoSphere のメールサーバでは、迷惑メールの大量配信等の不正利用を防止する目的で、メールの流量制限を設けております。

InfoSphere のメールサーバを利用して一定時間内に大量のメール送信を行った場合に流量制限の対象となり、メールサーバ側で一時的に以下エラーとなりメール送信を拒否します。

エラーメッセージ「423 sorry, that message exceed my limit (#4.2.3)」

該当のエラーが発生した場合、時間を置いた上で一度に送信するメールの数を少なくし、再度メール送信をお試しください。

■ 「Outbound Port25 Blocking (OP25B)」による送信制限

「Outbound Port25 Blocking (OP25B)」とは、迷惑メール発信規制の手法であり、InfoSphere の提供する動的 IP アドレスを用いて運用するメールサーバ等から直接インターネットに送信されるメールを規制する技術的な手法です。

・対象となるお客様

『「フレッツ」接続サービス 各コース ダイナミックタイプ』をご利用で、InfoSphere が提供するメールサーバ以外のサーバ (※) をご利用の全てのお客様

※お客様ご自身でメールサーバを構築されている場合、そのサーバも含まれます。

・制限内容

InfoSphere が提供するメールサーバ以外のサーバをご利用の場合に、通常のメール送信ポート (25/tcp) でのメール送信ができなくなります。 ※InfoSphere が提供するメールサーバをご利用の場合には影響はありません

・回避策

制限の対象となる場合には、送信用ポートを 587 番ポート (Port587) に変更しメールの送信を行ってください。

■ オプションサービスのご案内

無料オプションサービス

・ セカンダリ DNS サービス

セカンダリ DNS サーバを InfoSphere で提供いたします。プライマリ DNS サーバはお客様までご用意される必要があります。
詳細は <http://www.sphere.ne.jp/services/option/secdns/> をご参照ください。

・ 逆引き DNS の権限委譲

(「フレッツ」接続サービス及びプレミアムベストエフォートサービス IP64/IP32/IP16/IP8 タイプのみ)

InfoSphere で登録代行を行った IP アドレスの DNS 権限を、お客様の指定するネームサーバに委譲します(逆引きゾーンの delegation)。

ご利用のドメイン名に関するルート DNS への登録については、ドメイン名の登録代行を行ったレジストラ、または指定事業者などを通じてご依頼ください。

・ 一元故障受付

(「フレッツ光」各コース、「フレッツ・ADSL」コース IP64 タイプ/ IP32 タイプ/ IP16 タイプ/ IP8 タイプ/ IP1 タイプのみ)

InfoSphere 設備故障受付にて、NTT 東日本・NTT 西日本が提供する「フレッツ」アクセスサービスまでを含めた一元的な故障受付をご提供します。

有料オプションサービス• **InfoSphere メール**

ウイルスチェック、迷惑メールフィルタ、WEB メールなど便利な機能がついたメールアドレスが取得できます。

取得可能なメールアドレスの数に制限はありません。1 メールアドレスあたりのメールボックス容量は 100MB です。

料金：月額 200 円 + 税 / 1 メールアドレス

※ダイナミックタイプのみ最初に取得したメールアドレスは無料です。

※登録月の月末までの料金が日割で発生します。

• **DNS アウトソーシングサービス**

(「フレッツ」接続サービス及びプレミアムベストエフォートサービス IP64/IP32/IP16/IP8/IP1 タイプのみ※)

プライマリネームサーバおよびセカンダリネームサーバを弊社のゾーン専用サーバで運用する、DNS のアウトソーシングサービスです。

料金：月額 500 円 + 税 / 1 ゾーン、初期費用 1,000 円 + 税 / 1 ゾーン

ご利用のドメイン名に関するルート DNS への登録については、ドメイン名の登録代行を行ったレジストラ、または指定事業者などを通じてご依頼ください。

※IP1 タイプの場合、正引きのみとなります。

詳細は <http://www.sphere.ne.jp/services/option/dnshosting/> をご参照ください。

• **ダイナミック VPN サービス**

(「フレッツ・光プレミアム」を除く「フレッツ光」各コース、「フレッツ・ADSL」コース、光アクセスコース、プラスアクセスコース IP1 タイプのみ)

従来のインターネット VPN の弱点を克服した先進的でコストパフォーマンスに優れたインターネット VPN ソリューションです。「アクティブスタートアップ」機能により、作業員がわざわざ拠点へ訪問する必要がなく、大幅なコスト削減と、スピーディな導入を同時に実現できます。

詳細は <http://www.sphere.ne.jp/services/secure/vpn/> をご参照ください。

• **ファイアウォール管理サービス**

(「フレッツ・光プレミアム」を除く「フレッツ光」各コース、光アクセスコース、プラスアクセスコース IP64/IP32/IP16/IP8/IP1 タイプのみ)

お客様に代わってネットワークのセキュリティを強化するファイアウォールの運用管理を代行するサービスです。詳細は <http://www.sphere.ne.jp/services/option/fw/> をご参照ください。

• **ping 監視サービス**

(「フレッツ光」各コース、プレミアムベストエフォートサービス IP64 タイプ / IP32 タイプ / IP16 タイプ / IP8 タイプ / IP1 タイプ)

InfoSphere の監視センターより、お客さまのルータに設定された InfoSphere 発行の IP アドレスに対して Ping による正常性監視を行うサービスです。Ping エラー時には、お客さまご指定のメールアドレスへ通知を行います。

詳細は <http://www.sphere.ne.jp/services/option/ping/> をご参照ください。

■ オンライン情報参照/変更

<https://office.sphere.ne.jp/>

以下のお客様情報については、ホームページにてオンラインで各種ご契約内容の参照や、変更手続きがご利用になれます。

提供サービス	IP64,32,16,8 タイプ	IP1 タイプ	ダイナミックタイプ
お客様情報(住所・電話番号)の参照 変更	○	○	○
ネットワークパスワードの変更	○	○	○
メールパスワードの変更	○*注1	○*注1	○
追加メールアドレスの申込	○*注2	○*注2	○*注2
メールアドレスの変更	○*注1	○*注1	○
DNS アウトソーシングサービスの申込・ 参照・解約	○	○	×
Ping 監視サービスの申込・参照・解約 *注3	○	○	×
一元故障受付の申込・参照・解約 *注4	○	○	×

*注1...IP64/IP32/IP16/IP8/IP1 タイプは追加メールアドレスご利用時のみ

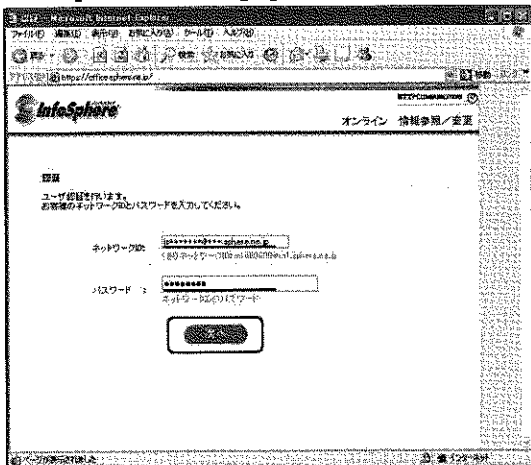
*注2...「オプションサービスの申し込み」からお申し込みになれます。

*注3...「Ping 監視サービス」は「フレッツ・ADSL」、「フレッツ光」「光アクセス」対応各コースの IP64/IP32/IP16/IP8/IP1 タイプのみ利用可能です。

*注4...「一元故障受付」は「フレッツ・ADSL」および「フレッツ光」対応各コースの IP64/IP32/IP16/IP8/IP1 タイプのみ利用可能です。

● ログイン方法

1. Web ブラウザで <https://office.sphere.ne.jp/> にアクセスする。
2. [ネットワーク ID]と[ネットワークパスワード]を入力し[次へ]をクリックする。



■ サービスサイトのご案内

InfoSphereのサービス Web サイトでは、InfoSphere からのお知らせのほか、各種サービスのご案内、工事・故障情報、アクセスポイント、設定ガイド、よくあるお問い合わせなどを掲載しております。

<http://www.sphere.ne.jp/>



■ InfoSphere ダイヤルアップ接続サービス アクセスポイント一覧

(2017年10月31日現在)

注意事項：

- ※ 「フレッツ」接続サービス「フレッツ・ISDN」コースをご利用の場合、専用のアクセスポイント以外に接続しますと「フレッツ・ISDN」の定額料金の対象外となります。ご注意ください。
- ※ ダイヤルアップ接続サービス「FOMA」定額データプランコース(IP1 タイプ)をご利用の場合、専用のアクセスポイント以外に接続しますと定額料金の対象外となります。ご注意ください。
- ※ 「FOMA」の高速パケット通信は、データ量による従量課金制です。パケット通信を利用して画像を含むホームページの閲覧やデータのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、通信料が高額となりますので、ご注意ください。
- ※ 「FOMA」の64kデータ通信をご利用の場合、アナログ&ISDN対応アクセスポイント(全国共通)をご利用ください。
- ※ アクセスポイントは予告無く変更することがあります。予めご了承ください。
- ※ 最新の情報についてはInfoSphereサービスサイト(<http://www.sphere.ne.jp/support/accesspoint/>)をご参照ください。

● アナログ&ISDN 対応アクセスポイント (国内共通)

0570-010987

● フレッツ・ISDN 対応アクセスポイント (国内共通)

1492

● XI 対応アクセスポイント (国内共通)

pre4975.xi.dcm.ne.jp

pre4975.xi.dcm.ne.jp

● FOMA パケット接続対応アクセスポイント (国内共通)

FOMA 定額データプランコース IP1 タイプ用

fukvb.dcm.dd.flat.foma.ne.jp

FOMA コース IP1 タイプ用

xdwub.dcm.ne.jp

ダイナミックタイプ用

fukvb.dcm.ne.jp

■ InfoSphere に関するお問い合わせ窓口

InfoSphere インフォメーションセンター (InfoSphere サービス全般や事務手続き、料金についてのご案内)

電話 0570-033-078
9:30～17:30 (土日祝日・年末年始を除く)
メール info-staff@nttpc.co.jp

InfoSphere テクニカルサポートセンター (InfoSphere に接続するための端末設定方法などのご案内)

電話 0570-07-7778
9:30～17:30 (土日祝日・年末年始を除く)
メール お問合せフォームからの受付のみとなります。
<http://www.sphere.ne.jp/tech/>

InfoSphere 設備故障受付 (InfoSphere の設備故障に関する情報のご案内)

電話 0570-07-7776
24 時間(年中無休)

- 「フレッツ」は NTT 東日本および NTT 西日本の商標または登録商標です。
- 「Xi/クロスィ」「FOMA/フォーマ」は NTT ドコモの登録商標です。
- その他本書記載の会社名、製品名、およびサービスは、いずれも各社の商標または登録商標です。
- 本書のサービス内容は、2017 年 10 月 31 日現在のものです。

本書の内容は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

NTTPC COMMUNICATIONS



株式会社 NTTPC コミュニケーションズ
〒105-0003 東京都港区西新橋 2-14-1 興和西新橋ビル B 棟
<http://www.sphere.ne.jp/>
発行日:2017年10月31日